

交通事故防止のPOINT

6月



6月は、小学生・中学生・高校生の事故が増加！

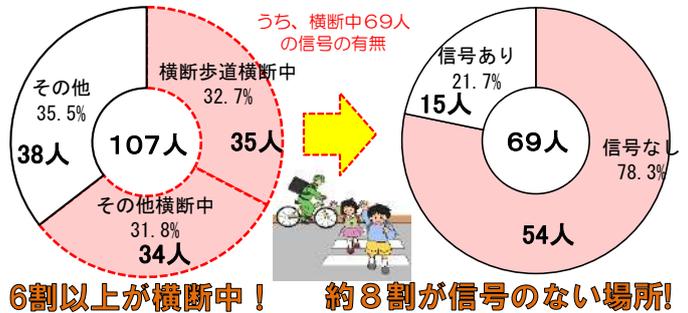
《過去5年 歩行者・自転車死傷者数の推移》



【6月 小中高生の歩行者死傷者の実態】

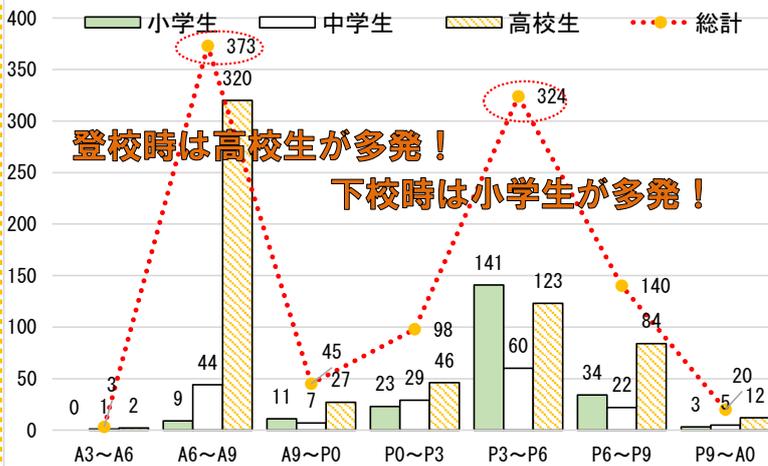
《事故類型》

《信号の有無》



6割以上が横断中！ 約8割が信号のない場所！

【6月 時間帯（歩行者・自転車）】

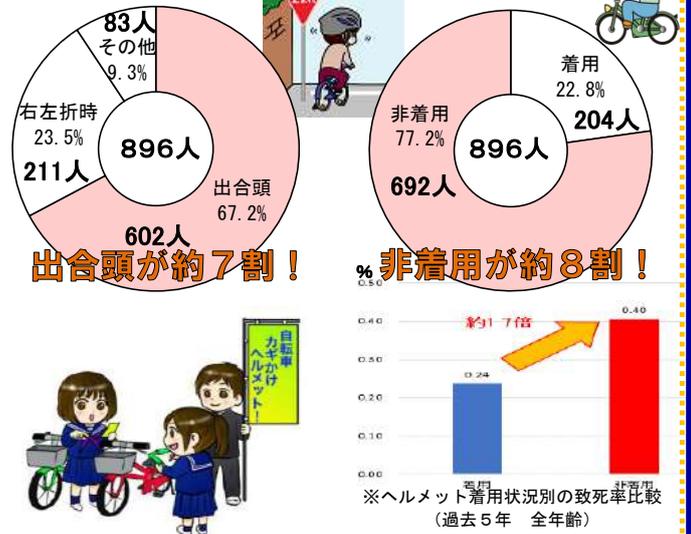


登校時は高校生が多発！
下校時は小学生が多発！

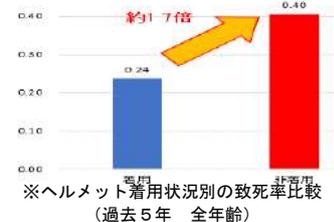
【6月 小中高生の自転車死傷者の実態】

《事故類型》

《ヘルメット着用率》



出合頭が約7割！ 非着用が約8割！



ドライバーの方へ

朝・夕の出勤や退勤時間が登下校時間と重なることから、交通事故の危険を予測した「かもしれない」運転で、見通しの効かない交差点や横断歩道手前での安全確認を確実にいきましょう。

小中高生・保護者の方へ

道路を渡るときは、横断歩道を利用し、手を挙げて渡るなど、車に気づいてもらえる行動をとります。渡っているときも、左右の安全を確認しましょう。自転車に乗る時は、「大人」も「子ども」もヘルメットをかぶり、頭を守りましょう。



6月は、新生活も2か月が経過し、通学・通勤にも慣れが生じやすい季節です。今一度、

- 一時停止など基本的な交通ルールを守り、お手本となる行動をとる
- こどもの目線で危険な交差点などを一緒に確認するなど、正しく安全な交通行動を実践し事故を防ぎましょう。

※各表は、過去5年（R元～R5）に愛知県内で発生した交通死亡事故等を分析した結果です。